audio-technica

ATH-M50xBT2

取扱注意ガイド / ワイヤレスヘッドホン
Caution Guide / Wireless Headphones
Guide de mise en garde / Casque sans fil
Sicherheitsanweisungen / Kabellose Kopfhörer
Guida precauzionale / Cuffie wireless
Guía de precauciones / Auriculares inalámbricos
Guia de precauções de segurança / Fones de Ouvido Sem Fio
Руководство по мерам предосторожности / Беспроводные наушники
注意事項指南 / 无线耳机
注意事項 / 無線耳機
주의사항 안내 / 무선 헤드폰

日本語

■ 安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計しています。使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために次の内容を必ず守りください。

■ 本体について

⚠警告 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。

- **本製品を医療機器の近くで使用しない**
  電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。医療機関の屋内では使用しないでください。
- **航空機内では航空会社の指示に従い適切に使用する**
  電波が影響をおよぼし、誤作動による事故の原因となる恐れがあります。
- **自動ドアや火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない**
  電波が影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- **分解や改造はしない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **強い衝撃を与えない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **濡れた手で触れない**
  感電やけがの原因になります。
- **異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気付いたら使用しない**
  異常に気付いたらすぐに使用を停止して、お買い上げの販売店か当社サービスセンターに修理を依頼してください。
- **水をかけない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **本製品に異物(燃えやすい物、金属、液体など)を入れない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **布などで覆わない**
  過熱による火災やけがの原因になります。
- **自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しない**
  交通事故の原因となります。
- **周囲の音が聞こえないと危険な場所(踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など)では使用しない**
  事故の原因となります。
- **付属の充電用USBケーブルは決して充電しない**
  故障や火災の原因になります。
- **ACアダプターを使用して充電する際、急速充電機能(5Vより大きな電圧を出力する)を有する機器で充電しない**
  故障の原因になります。

⚠注意 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

- **大音量で耳を刺激しない**
  耳をあおり刺激しない適度な音量で使用ください。大音量で長時間聴くと聴力に悪影響を与えることがあります。
- **肌に異常を感じた場合は、使用しない**
  すぐにご使用を中止してください。症状が回復しない場合は、医師の診断を受けてください。
- **ハウジングとアームの間やジョイント部に、指などを挟まない**
  けがや事故の原因になります。

■ 充電式電池について

本製品は、充電式電池(リチュームポリマー電池)を内蔵しています。

⚠危険 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。

- **電池の液が目に入ったときは素手で触るな**
  液が本製品の内部に残ると故障の原因になります。電池が液漏れを起こした場合は、当社サービスセンターまでご相談ください。万一、なめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。
  皮膚や衣服についた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。
- **火の中に入れない、加熱、分解、改造しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **釘を刺したりハンマーで叩いたり踏み付けたりしない**
  発熱、破損、発火の原因になります。
- **落下させたり強い衝撃を与えない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **水に浸らせない**
  発熱、破裂、発火の原因になります。
- **以下の場所で使用、放置、保管しない**
  ■直射日光の当たる場所、高温多湿の場所　■炎天下の車内
  ■ストーブなどの熱源の近く
  液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。

■ 内蔵充電式電池について

本製品を充分に充電しても使用時間が短くなった場合は、内蔵充電式電池の寿命が考えられます。その際は当社サービスセンターへご連絡ください。

サービスセンター 0120-887-416
(携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0212)

■ 本製品を廃棄する場合　リサイクルのお願い

Li-ion

内蔵充電式電池はリサイクルできます。本製品を廃棄するにあたり、リサイクルにご協力いただける場合は本製品を次の宛先まで着払いにてお送りください。なお、電池を取り出したあとの本製品は返却いたしかねますのであらかじめご了承ください。

送り先:　〒915-0003　福井県越前市戸谷町 87-1
株式会社オーディオテクニカクワイ
二次電池回収担当　宛
TEL:0778-25-6736(電池回収専用)

■ 使用上の注意

- ご使用の際は接続機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 万一、接続機器のメモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- 乾燥した場所では耳にパリピリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるもので本製品の故障ではありません。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また次がかからないように注意してください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線(特に直射日光)や摩擦により変色することがあります。
- 充電用USBケーブルを接続した状態で、本製品をそのままバッグなどに入れると充電用USBケーブルが引っ掛かり、断線や故障の原因になります。
- 充電用USBケーブルを使用する際は、必ずプラグを持って抜き差ししてください。充電用USBケーブルを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- 充電用USBケーブルを使用しないときは、必ず本製品から充電用USBケーブルを取り外してください。
- 充電用USBケーブルの端子が曲がっていたり、差し込みが緩くなっていると破損している場合は充電を行わないでください。発熱・発煙・発火などの故障や感電の原因となります。
- 本製品の機能にある受話器、携帯電話回線を使用した受話に限り有効です。それ以外(アプリなど利用してパケット通信を介しての電話)は、動作保証できません。
- 本製品の近くに電子機器や発信機(携帯電話など)があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- テレビやラジオのアンテナ付近で使用すると、テレビやラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- 内蔵充電式電池を保護するため、半年に一度は充電を行うようにしてください。放置しすぎると充電式電池の持続時間が短くなる、充電しなくなるなどの恐れがあります。
  バッテリージャックや充電用USBケーブルに水分や異物がついた状態で充電を行わないでください。バッテリージャックや充電用USBケーブルが腐食・発熱・発煙・発火などの故障や感電の原因となります。
- 本製品を充電する際は、直射日光を避け、風通しの良い場所(10～35℃)で充電してください。電池の劣化を防ぎ、連続使用時間が短くなる、充電ができなくなるなどの恐れがあります。
- 本製品が汗などで濡れている場合は、乾いた布で水分を完全に拭き取ってから充電してください。

■ 本製品の接続がうまくいかない場合は

ペアリングが解除できない、接続できない場合、強制的にペアリングモードにすることで再度ペアリングを行うことができます。

1. バリュームボタン(+/－)を同時に長押し(約3秒)します。
2. 本製品が「機器検索中」状態(ペアリングモード)に切り替わり、接続したいBluetooth機器とのペアリングを行うことができるようになります。

■ 本製品の動作がおかしい場合は

本製品をリセットしてください。

1. 本製品の電源がONの状態からBluetooth機器と接続しているUSB端子、電源/コントロールボタンとボリューム(－)の3つのボタンを同時に長押し(約6秒)します。
2. インジケーターが赤色点灯したあと本製品が再起動し、リセットが完了します。
3. Bluetooth機器側から本製品を登録を削除し、再度ペアリングを行う。

■ 適合機種について

Bluetooth 対応携帯電話の適合リストについては、当社ホームページまたは各機相談窓口でご案内しています。

https://www.audio-technica.co.jp/support/

- 右のQRコードからアクセスできます。

本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。販売国以外では使用できません。

■ Bluetooth® 製品について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の電源をおりてください。そのうえで、当社お客様相談窓口にご連絡頂き、混信回避のための処置についてお問い合わせください。
3. その他、この機器から第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局およびアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合やこの表示をしてあるこれ以外のお問い合わせなどについてお困り合わせください。

2.4FH1 この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。

本製品は日本の電波法の技術基準に適合しています。本製品を総務省の許可なしに改造して使用することはできません。これに違反すると法律により罰せられます。

■ ほかの機器との同時使用

Bluetooth 搭載機器・無線LANを使用する機器・電子レンジなど、本製品と同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器の影響によって音声が途切れるなど電波干渉による障害が発生することがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性もあるため、下記の点に注意してください。
- 本製品と同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器を離して設置する。
- 病院内では使用しない。

■ 使用上の注意

本製品と接続する機器は、Bluetooth SIGの定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。Bluetooth標準規格に適合していても、特性や仕様によっては、本製品と接続できない場合や、操作方法や動作が異なる場合があります。

■ 通信距離について

障害物や他の電子機器との電波干渉の影響を受け、通信距離内でも音切れが発生する場合があります。そのような場合は、本製品をBluetooth搭載機器の近くで使用してください。

■ Bluetooth 通信をより快適にお楽しみいただくために

本製品の有効な通信範囲は障害物や電波状態によって変動します。本製品を快適にお楽しみいただくために、本製品とBluetooth機器をなるべく近くで使用することをお勧めします。本製品のアンテナ部(L側)とBluetooth機器の間に人体やその ほか障害物がないことで、ノイズや音の途切れを最小限に抑えることができます。

English

Although this product was designed to be used safely, failing to use it correctly may result in an accident. To ensure safety, observe all warnings and cautions while using the product.

■ Safety precautions

Cautions for the product

- Do not use the product near medical equipment. Radio waves may affect cardiac pacemakers and medical electronic equipment. Do not use the product inside medical facilities.
- When using the product in aircraft, follow airline instructions.
- Do not use the product near automatic control devices such as automatic doors and fire alarms. Radio waves may affect electronic equipment and cause accidents due to malfunction.
- Do not disassemble, modify or attempt to repair the product to avoid electric shock, malfunction or fire.
- Do not subject the product to strong impact to avoid electric shock, malfunction or fire.
- Do not handle the product with wet hands to avoid electric shock or injury.
- Disconnect the product from a device if the product begins to malfunction, producing smoke, odor, abnormal noise or showing other signs of damage. In such a case, contact your local Audio-Technica dealer.
- Do not allow the product to get wet to avoid electric shock or malfunction.
- Do not cover the product with fabric to avoid fire or injury by overheating.
- Follow applicable laws regarding mobile phone and headphone use if using headphones while driving.
- Do not use the product in places where the inability to hear ambient sound presents a serious risk (such as at railroad crossings, train stations, and construction sites).
- When charging, make sure to use the included USB charging cable.
- Do not charge with devices that have quick-charge functionality (with a voltage of 5 V or more). Doing so may cause the product to malfunction.
- To prevent damage to your hearing, do not raise the volume too high. Listening to loud sound for an extended period may cause temporary or permanent hearing loss.
- Discontinue use if skin irritation results from direct contact with the product.
- Do not catch your fingers or other body parts between the housing and the arm or inside the joints.

Cautions for rechargeable battery

The product is equipped with a rechargeable battery (lithium polymer battery).

- If battery fluid gets into eyes, do not rub them. Rinse thoroughly with clean water such as tap water and consult a doctor immediately.
- If battery fluid leaks, do not touch fluid with bare hands. If fluid remains inside the product, it may cause malfunction. If battery fluid leaks, contact your local Audio-Technica dealer.
  - If fluid gets in your mouth, gargle thoroughly with clean water such as tap water and consult a doctor immediately.
  - If your skin or clothing comes in contact with fluid, immediately wash the affected skin or clothing with water. If you experience skin irritation, consult a doctor.
- To avoid leakage, generation of heat or explosion:
  - Never heat, disassemble or modify the battery; nor dispose of it in a fire.
  - Do not attempt to pierce with a nail, hit with a hammer or step on the battery.
  - Do not drop the product or subject it to strong impact.
  - Do not get the battery wet.
- Do not use, leave or store the battery in the following places:
  - Area exposed to direct sunlight or high temperatures and humidity
  - Inside of a car under the blazing sun
  - Near heat sources such as heat registers
- Charge only with the included USB cable to avoid malfunction or fire.
- The internal rechargeable battery of this product cannot be replaced by the user. The battery may have reached the end of its service life if the usage time becomes significantly shorter even after the battery has been fully charged. If this is the case, the battery needs to be repaired. Contact your local Audio-Technica dealer for repair details.
- When the product is disposed of, the built-in rechargeable battery needs to be discarded properly. Contact your local Audio-Technica dealer to learn how to properly dispose of the battery.

For customers in the USA
FCC Notice

Warning
This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Caution
You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.
Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This transmitter must not be co-located or operated in conjunction with any other antenna or transmitter used in other systems.

RF Exposure Statement
This device complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment and meets the FCC radio frequency (RF) Exposure Guidelines. This equipment has very low levels of RF energy that is deemed to comply without testing of specific absorption rate (SAR).

Contact:
Responsible Company: Audio-Technica U.S., Inc.
Address: 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, USA
Tel: 330-686-2600

For customers in Canada
ISED statement
CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)
This device contains licence-exempt transmitter(s)/receiver(s) that comply with Innovation, Science and Economic Development Canada's licence-exempt RSS(s). Operation is subject to the following two conditions:
(1) This device may not cause interference.
(2) This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.
This device complies with RSS-102 radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment.

■ Notes on use

- Be sure to read the connected device's user manual before use.
- Audio-Technica will not be liable in any way for any loss of data in the unlikely event that such losses should occur while using the product.
- In public transportation or in other public places, keep the volume low so as not to disturb other people.
- Minimize the volume on your device before connecting the product.
- When using the product in a dry environment, you may feel a tingling sensation in your ears. This is caused by static electricity accumulated on your body, not by product malfunction.
- Do not subject the product to strong impact.
- Do not store the product in dusty locations, near heating devices, or in hot, humid, or dusty places. Additionally, do not allow the product to get wet.
- When the product is used for a long time, the product may become discolored due to ultraviolet light (especially direct sunlight) and wear.
- If the product is placed in a bag while the USB charging cable is still connected, the USB charging cable may become caught, severed, or broken.
- Make sure to hold the plug when connecting and disconnecting the USB charging cable. The USB charging cable may become severed or an accident may occur if you pull on the cable itself.
- When you are not using the USB charging cable, disconnect it from the product.
- Do not charge the battery if the terminal of the USB charging cable is bent, loose, or damaged. Doing so may cause heat generation, smoke emission, fire or electric shock.
- This product can be used to talk on the phone only when using a mobile telephone network. Support for telephony apps that use a mobile data network is not guaranteed.
- If you use the product near an electronic device or transmitter (such as a mobile phone), unwanted noise may be heard. In this case, move the product away from the electronic device or transmitter.
- If you use the product near a TV or radio antenna, noise may be seen or heard in the television or radio signal. In this case, move the product away from the TV or radio antenna.
- To protect the built-in rechargeable battery, charge it at least once every 6 months. If too much time passes between charges, the life of the rechargeable battery may be reduced, or the rechargeable battery may no longer be able to be charged.
- Do not charge the product if water or foreign matter is inside the battery jack or USB charging cable. Doing so may cause corrosion, heat generation, smoke, fire, or other malfunction or electric shock in the battery jack or USB charging cable.
- Charge the product in a well-ventilated place (10 to 35°C/50 to 95°F) away from direct sunlight. Otherwise, the battery may deteriorate, possibly resulting in shorter periods of continuous use or may fail to charge.
- If the product is wet with sweat, wipe off any moisture with a dry cloth before charging.

■ If the product does not connect to a device

If pairing cannot be canceled or is not successful, you can use forced pairing mode to perform pairing again.

1. Press and hold (about 3 seconds) the volume buttons (+/–) at the same time.
2. The product will switch to the "searching for devices" (pairing mode) state and you will be able to pair with your desired Bluetooth device.

■ If the product operates abnormally

Reset the product.

1. With the product turned on and not connected with a Bluetooth device, press and hold (about 6 seconds) the power supply / control button and volume button (+/–) at the same time.
2. After the indicator lamp lights in red, the product will restart, and the reset will be complete.
3. Remove the product from the list of registered devices on your Bluetooth device, and perform pairing again.

■ For a more comfortable Bluetooth communication experience

The effective communication range of this product varies depending on obstructions and radio wave conditions.
For a more enjoyable experience, please use the product as close as possible to the Bluetooth device. To minimize noise and obstructions, avoid placing your body or other obstacles between the product's antenna (L side) and the Bluetooth device.

Français

Bien que ce produit ait été conçu pour assurer une utilisation en toute sécurité, tout usage incorrect est susceptible de provoquer un accident. Pour votre sécurité respectez tous les avertissements et mises en garde lorsque vous utilisez le produit.

■ Consignes de sécurité

Mises en garde concernant le produit

- N'utilisez pas le produit à proximité d'un équipement médical. Les ondes radio peuvent affecter les stimulateurs cardiaques et les appareils électroniques médicaux. N'utilisez pas le produit dans un établissement hospitalier.
- Si vous utilisez le produit dans un avion, conformez-vous aux instructions de la compagnie aérienne.
- N'utilisez pas le produit à proximité d'appareils à commande automatique, comme des portes automatiques ou des alarmes incendie. Les ondes radio peuvent affecter les appareils électroniques et provoquer des accidents suite à un dysfonctionnement.
- Ne démontez pas, ne modifiez pas ou n'essayez pas de réparer le produit pour éviter tout risque d'électrocution, de dysfonctionnement ou d'incendie.
- Ne soumettez pas le produit à un choc violent pour éviter tout risque d'électrocution, de dysfonctionnement ou d'incendie.
- Ne manipulez pas le produit avec les mains mouillées pour éviter tout risque d'électrocution ou de blessure.
- Déconnectez le produit s'il commence à présenter des dysfonctionnements, à émettre de la fumée, une odeur, de la chaleur, des bruits indésirables ou à présenter d'autres signes de dommage. Le cas échéant, prenez contact avec votre revendeur Audio-Technica.
- Ne mouillez pas le produit pour éviter tout risque d'électrocution ou de dysfonctionnement.
- N'introduisez pas de corps étrangers comme des matériaux combustibles, du métal ou un liquide dans le produit.
- Ne recouvrez pas le produit avec un chiffon car cela entraînerait un risque d'incendie ou de blessure suite à une surchauffe.
- Respectez les lois en vigueur concernant l'utilisation de téléphones mobiles et casques si vous utilisez le casque en conduisant.
- N'utilisez pas le produit dans des endroits où l'incapacité à entendre les sons ambiants présente un risque grave (tels qu'un passage à niveau, une gare ferroviaire et des chantiers).
- Lors de la charge, veuillez utiliser le câble de recharge USB fourni.
- Ne rechargez pas avec des appareils ayant une fonction de charge rapide (avec une tension de 5 V ou plus). Le produit risquerait alors de ne pas fonctionner correctement.
- Pour éviter d'endommager votre ouïe, n'augmentez pas trop le volume. L'écoute prolongée de sons forts peut provoquer une perte auditive temporaire ou permanente.
- Cessez d'utiliser le produit en cas d'irritation cutanée découlant d'un contact direct avec celui-ci.
- Ne coincez pas vos doigts ou d'autres parties du corps entre la coque et le bras ou à l'intérieur des articulations.

Mises en garde relative à la batterie rechargeable

Le produit est doté d'une batterie rechargeable (batterie Lithium-Polymère (LiPo)).

- Si le liquide de batterie pénètre dans vos yeux, ne les frottez pas. Rincez abondamment à l'eau claire, l'eau du robinet par exemple, et consultez immédiatement un médecin.
- En cas de fuite du liquide de batterie, ne le touchez pas les mains nues. Si le liquide reste à l'intérieur du produit, cela peut provoquer un dysfonctionnement. En cas de fuite du liquide de batterie, prenez contact avec votre revendeur local Audio-Technica.
  - Si le liquide pénètre dans votre bouche, rincez-vous abondamment la bouche à l'eau claire, l'eau du robinet par exemple, et consultez immédiatement un médecin.
  - Si le liquide entre en contact avec votre peau ou vos vêtements, lavez immédiatement la zone affectée avec de l'eau. En cas d'irritation cutanée, consultez un médecin.
- Pour éviter les fuites, l'émission de chaleur ou une explosion:
  - Ne jamais chauffer, démonter ou modifier la batterie, ni la jeter au feu.
  - N'essayez pas de percer la batterie avec un clou, de la frapper avec un marteau ou de marcher dessus.
  - Ne laissez pas tomber le produit ou ne le soumettez pas à un impact fort.
  - Veillez à ne pas mouiller la batterie.
- Abstenez-vous d'utiliser, laisser ou ranger la batterie dans les endroits suivants:
  - Zone exposée à une ensoleillement direct ou à des températures ou une humidité élevée(s)
  - À l'intérieur d'une voiture sous un soleil de plomb
  - Près de sources de chaleur telles des radiateurs-accumulateurs
- La recharge ne doit être faite qu'avec le câble USB fourni pour éviter un dysfonctionnement ou un incendie.
- L'utilisateur ne peut pas remplacer lui-même la batterie interne rechargeable de ce produit. Il se peut que la batterie ait atteint la fin de sa vie utile si la durée d'utilisation raccourci considérablement même si la batterie est complètement chargée. Si tel est le cas, la batterie doit être réparée. Contactez votre revendeur local Audio-Technica pour les détails de la réparation.
- Lors de l'élimination du produit, la batterie rechargeable intégrée doit être mise au rebut de manière appropriée. Contactez votre revendeur local Audio-Technica pour savoir comment éliminer correctement la batterie.

À l'attention des clients aux États-Unis
Avis de la FCC

Avertissement
Cet appareil est conforme à la Partie 15 du règlement de la FCC. Son fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) Cet appareil ne doit pas causer d'interférence nocive et (2) cet appareil doit accepter les interférences reçues, y compris les interférences pouvant provoquer un fonctionnement indésirable.

Mise en garde
Vous êtes averti que tout changement ou modification non expressément approuvée dans ce manuel est susceptible d'annuler votre droit d'utilisation de cet appareil.
Remarque: Cet appareil a fait l'objet de tests afin de vérifier sa conformité avec les limites relatives aux appareils numériques de classe B, conformément à la partie 15 du règlement de la FCC. Ces limites ont pour vocation d'offrir une protection raisonnable contre les interférences nocives en installation résidentielle. Cet appareil génère, utilise et peut émettre des fréquences radioélectriques et provoquer, en cas d'installation et d'utilisation non conformes aux instructions, des interférences préjudiciables à la réception des signaux radio. Toutefois, il n'y a pas de garantie que des interférences ne se produiront pas dans une installation particulière. Si l'appareil provoque des interférences préjudiciables à la réception radio ou télévisée, ce qui peut être déterminé en éteignant et allumant l'appareil, l'utilisateur est invité à essayer d'y remédier en prenant une ou plusieurs des mesures suivantes:
- Réorientez ou déplacez l'antenne réceptrice.
- Augmentez la séparation entre l'appareil et le récepteur.
- Branchez l'appareil dans une prise, sur un circuit différent de celui auquel est raccordé le récepteur.
- Demander de l'aide au revendeur ou à un technicien radio/TV qualifié.

Ce transmetteur ne doit pas être placé ou opéré en conjonction avec tout autre transmetteur ou antenne utilisés dans d'autres systèmes.

Déclaration d'exposition aux radiofréquences
Cet appareil est conforme aux limites d'exposition concernant l'exposition aux radiations établies par la FCC dans un environnement non contrôlé et satisfait les directives d'exposition aux radiofréquences (RF) de la FCC. Cet équipement présente de très faibles niveaux d'énergie de radiofréquence, il est considéré conforme sans tester le débit d'absorption spécifique (DAS).

Contact :
Entreprise responsable : Audio-Technica U.S., Inc.
Adresse : 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, USA
Tél : 330-686-2600

À l'attention des clients au Canada
Déclaration de conformité ISDE
CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)
L'appareil contient un ou plusieurs transmetteurs/récepteurs exempts de licence qui sont conformes aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :
(1) L'appareil ne doit pas produire de brouillage.
(2) L'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.
Cet appareil est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements RSS-102 établies pour un environnement non contrôlé.

■ Remarques concernant l'utilisation

- Veillez à lire le manuel de l'utilisateur de l'appareil connecté avant toute utilisation.
- Audio-Technica ne pourra en aucun cas être tenu responsable des pertes de données dans le cas peu probable que de telles pertes se produisent lors de l'utilisation de le produit.
- Dans les transports ou d'autres lieux publics, veillez à baisser le volume afin de ne pas déranger les autres personnes.
- Baissez le volume au maximum sur votre appareil avant de connecter le produit.
- Si vous utilisez le produit dans une atmosphère sèche, vous pouvez ressentir des picotements dans les oreilles. Ceci est dû à l'électricité statique accumulée sur votre corps et non à un dysfonctionnement du produit.
- Ne soumettez pas le produit à un impact fort.
- Ne laissez pas le produit exposé à l'ensoleillement direct, près d'appareils générant de la chaleur ou dans un endroit chaud, humide ou poussiéreux. Ne laissez pas non plus le casque exposé aux liquides ou éclaboussures.
- Si vous utilisez longtemps le produit, il peut se décolorer en raison de la lumière ultraviolette (particulièrement sous un ensoleillement direct) et de l'usure.
- Si vous plaiez le produit dans un sac alors que le câble de chargement USB est encore connecté, le câble de chargement USB peut se coincer, être coupé ou cassé.
- Veillez à tenir le câble par la prise lorsque vous connectez ou déconnectez le câble de recharge USB. Le câble de recharge USB peut se couper ou un accident peut se produire si vous tirez sur le câble lui-même.
- Si vous n'utilisez pas le câble de recharge USB, déconnecter-le du produit.
- Ne rechargez pas la batterie si la borne du câble de recharge USB est pliée, desserrée ou endommagée. Cela pourrait entraîner une production de chaleur, une émission de fumée, un incendie ou un choc électrique.
- Ce produit peut être utilisé pour parler au téléphone uniquement si vous utilisez un réseau de téléphone mobile. La prise en charge d'applications de téléphonie utilisant un réseau de données mobiles n'est pas garantie.
- Si vous utilisez le produit près d'un appareil électronique ou d'un émetteur (comme un téléphone mobile), il se peut que vous entendiez du bruit indésirable. Dans ce cas, éloignez le produit de l'appareil électronique ou de l'émetteur.
- Si vous utilisez le produit près d'une antenne de télévision ou radio, du bruit peut être vu ou entendu dans le signal de la télévision ou de la radio. Dans ce cas, éloignez le produit de l'antenne de télévision ou radio.
- Pour protéger la batterie rechargeable intégrée, chargez-la au moins une fois tous les 6 mois. S'il s'écoule trop de temps entre les recharges, la durée de vie de la batterie rechargeable peut être réduite, ou la batterie rechargeable risque de ne plus pouvoir être rechargée.
- Ne rechargez pas le produit si de l'eau ou des corps étrangers se trouvent dans la prise jack pour batterie ou du câble de recharge USB. Cela peut provoquer de la corrosion, générer de la chaleur, de la fumée, déclencher un incendie, ou tout autre dysfonctionnement ou choc électrique dans la prise jack pour batterie ou dans le câble de recharge USB.
- Rechargez le produit dans un endroit aéré (10 à 35 °C) à l'abri de l'ensoleillement direct. Les performances de la batterie risquent sinon de se dégrader, réduisant éventuellement les périodes d'utilisation continue ou empêchant la recharge.
- Si le produit est mouillé par la sueur, essuyez toute l'humidité avec un chiffon sec avant de le recharger.

■ Si le produit ne se connecte pas à un appareil

Si l'appairage ne peut être annulé ou échoue, vous pouvez utiliser le mode d'appairage forcé pour effectuer un nouvel appairage.

1. Appuyez et maintenez (environ 3 secondes) les boutons de volume (+/-) en même temps.
2. Le produit passe en mode « Recherche d'appareils » (mode de couplage) et vous pourrez effectuer l'appairage avec l'appareil Bluetooth de votre choix.

■ Si le produit fonctionne de manière anormale

Réinitialisez le produit.

1. Quand le produit est allumé et non connecté à un appareil Bluetooth, appuyez et maintenez enfoncés (environ 6 secondes) le bouton d'alimentation/de contrôle et le bouton de volume (+/-) en même temps.
2. Quand le témoin lumineux s'allume en rouge, le produit redémarre et la réinitialisation est terminée.
3. Retirez le produit de la liste des appareils enregistrés sur votre appareil Bluetooth, et recommencez l'appairage.

■ Pour une expérience de communication Bluetooth plus confortable

La plage de communication effective de ce produit varie en fonction des obstacles et des ondes radio.
Pour une expérience plus agréable, veuillez utiliser le produit le plus près possible du dispositif Bluetooth. Pour réduire les gênes acoustiques et le bruit, évitez de placer votre corps ou tout autre obstacle entre l'antenne du produit (côté G) et du dispositif Bluetooth.

Deutsch

Obwohl dieses Produkt für die sichere Anwendung konstruiert wurde, kann falsche Verwendung einen Unfall verursachen. Beachten Sie zu Ihrer Sicherheit alle Hinweise, wenn Sie das Produkt verwenden.

■ Sicherheitsvorkehrungen

Vorsichtshinweise für das Produkt

- Verwenden Sie das Produkt nicht in der Nähe medizinischer Geräte. Funkwellen können Herzschrittmacher und medizinische elektronische Geräte stören. Verwenden Sie das Produkt nicht in medizinischen Einrichtungen.
- Wenn Sie das Produkt im Flugzeug verwenden, folgen Sie den Anweisungen der Fluggesellschaft.
- Verwenden Sie das Produkt nicht in der Nähe von automatisch arbeitenden Vorrichtungen wie automatischen Türen und Feuermeldern. Funkwellen können die Funktion elektronischer Geräte stören und Unfälle verursachen.
- Zerlegen oder ändern Sie das Produkt nicht, und versuchen Sie auch nicht, es zu reparieren, um einen elektrischen Schlag, Funktionsstörungen oder einen Brand zu vermeiden.
- Setzen Sie das Produkt keinen starken Erschütterungen aus, um einen elektrischen Schlag, Funktionsstörungen oder einen Brand zu vermeiden.
- Berühren Sie das Produkt nicht mit nassen Händen, um einen elektrischen Schlag oder eine Verletzung zu vermeiden.
- Trennen Sie das Produkt von einem Gerät, wenn das Produkt eine Fehlfunktion aufweist, Rauch oder Geruch ausstritt, Hitze oder unerwünschte Geräusche entstehen oder andere Zeichen der Beschädigung erkennbar werden. Wenden Sie sich in diesem solchen Fall an den örtlichen Audio-Technica-Händler.
- Lassen Sie das Produkt nicht nass werden, um einen elektrischen Schlag oder Funktionsstörungen zu vermeiden.
- Achten Sie darauf, dass keine Fremdkörper wie brennbare Materialien, Metallgegenstände oder Flüssigkeiten in das Produkt gelangen.
- Decken Sie das Produkt beim Gebrauch oder beim Aufladen nicht mit einem Tuch ab, um einen Brand oder eine Verletzung durch Überhitzung zu vermeiden.
- Wenn die Kopfhörer beim Lenken eines Fahrzeugs verwendet werden sollen, beachten Sie die betreffenden Gesetze zum Gebrauch von Mobiltelefonen und Kopfhörern.
- Benutzen Sie das Produkt nicht an Orten, wo die Nichtwahrnehmung von Umgebungsgeräuschen eine ernste Gefahr darstellt (beispielsweise an Bahnübergängen, in Bahnhöfen und an Baustellen).
- Verwenden Sie für den Ladevorgang das mitgelieferte USB-Ladekabel.
- Laden Sie nicht mit Geräten mit Schnellladefunktion (mit einer Spannung von 5 V oder mehr). Dies kann zu Funktionsstörungen führen.
- Benutzen Sie die Kopfhörer niemals mit zu hoher Lautstärke, um Gehörschäden zu vermeiden. Werden die Ohren längere Zeit einem hohen Schallpegel ausgesetzt, kann dies zu zeitweiligem oder permanentem Hörverlust führen.
- Sollte der direkte Kontakt mit dem Produkt Hautreizungen verursachen, stellen Sie den Gebrauch unverzüglich ein.
- Achten Sie darauf, nicht Ihre Finger oder andere Körperteile zwischen dem Gehäuse und dem Arm oder in den Gelenken einzuklemmen.

Vorsichtshinweise für den Akku

Das Produkt ist mit einem Akku (Lithium-Polymer-Akku) ausgestattet.

- Sollte Batterieflüssigkeit in die Augen geraten, diese nicht reiben. Spülen Sie die Augen ausgiebig mit sauberem Wasser wie Leitungswasser aus und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.
- Sollte Batterieflüssigkeit auslaufen, berühren Sie diese nicht mit den bloßen Händen. Im Produkt verbleibende Flüssigkeit kann Funktionsstörungen verursachen. Wenn Batterieflüssigkeit auslaufen, wenden Sie sich an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler.
  - Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülen und gurgeln Sie ausgiebig mit sauberem Wasser wie Leitungswasser, dasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.
  - Wenn Flüssigkeit auf die Haut oder den Kleidungsstücken gerät, waschen Sie die betroffene Stelle sofort mit Wasser. Sollte sich eine Hautreizung einstellen, suchen Sie einen Arzt auf.
- Zu vermeiden Sie Auslaufen, Wärmeentwicklung und Explosion:
  - Erhitzen, zerlegen oder verändern Sie den Akku nicht, und entsorgen Sie ihn nicht durch Verbrennen.
  - Versuchen Sie nicht, mit einem Nagel ein Loch in den Akku zu bohren, schlagen Sie nicht mit einem Hammer auf den Akku und treten Sie auch nicht darauf.
  - Lassen Sie das Produkt nicht fallen, und setzen Sie es keinen starken Stößen aus.
  - Achten Sie darauf, dass der Akku nicht nass wird.
- Der Akku darf nicht an einem der nachstehenden Orte verwendet, aufbewahrt oder gelagert werden:
  - Orte, die direktem Sonnenlicht oder hohen Temperatur- und Feuchtigkeitswerten ausgesetzt sind
  - Im einem in der prallen Sonne geparkten Fahrzeug
  - In der Nähe von Wärmequellen wie Heizkörpern
- Laden Sie das Produkt ausschließlich mit dem im Lieferumfang enthaltenen USB-Kabel, um eine Funktionsstörung oder einen Brand zu vermeiden.
- Sie können den internen Akku dieses Produkts nicht selbst austauschen. Der Ak

Português

Embora este produto tenha sido projetado para um uso seguro, o uso indevido poderá resultar em acidentes. Para garantir a segurança, respeite todos os avisos e precauções ao usar o produto.

■ Precauções de segurança

Precauções para o produto

- Não use o produto perto de equipamentos médicos. As ondas de rádio podem afetar marca-passos cardíacos e equipamentos médicos eletrônicos. Não use o produto dentro de instalações médicas.
- Ao usar o produto numa aeronave, siga as instruções da companhia aérea.
- Não use o produto perto de dispositivos de controle automáticos como portas automáticas e alarmes de incêndio. As ondas de rádio podem afetar os equipamentos eletrônicos e causar acidentes devido a um mau funcionamento.
- Não desmonte, não modifique nem tente reparar o produto para evitar um choque elétrico, mau funcionamento ou fogo.
- Não sujeite o produto a impactos fortes para evitar um choque elétrico, mau funcionamento ou fogo.
- Não manuseie o produto com as mãos molhadas para evitar um choque elétrico ou ferimentos.
- Desconecte o produto de um dispositivo se o produto começar a apresentar mau funcionamento, fumaça, cheiro, calor ou ruídos indesejados ou começar a mostrar outros sinais de dano. Neste caso, entre em contato com o seu revendedor local da Audio-Technica.
- Não permita que o produto seja molhado para evitar um choque elétrico ou mau funcionamento.
- Não coloque materiais estranhos como combustíveis, metal ou líquido no produto.
- Não cubra o produto com um pano para evitar o risco de incêndio ou de bolsões por superaquecimento.
- Siga as leis aplicáveis relevantes ao uso de celulares e fones de ouvido se você for usar os fones de ouvido ao dirigir um veículo.
- Não use o produto em lugares em que a incapacidade de ouvir o som ambiente represente um risco sério (como passagens de nível, estações de trem e locais de construção).
- Durante o carregamento, certifique-se de usar o cabo de carga USB fornecido.
- Não realize cargas com dispositivos que tenham a funcionalidade de carregamento rápido (com uma voltagem de 5 V ou mais). Proceder dessa forma pode resultar em mal funcionamento do produto.
- Para evitar danos à sua audição, não eleve o volume demasiadamente. Ouvir sons com volume alto durante um longo período de tempo pode causar a perda temporária ou permanente da audição.
- Pare de usar se sentir alguma irritação na pele decorrente do contato direto com o produto.
- Não prenda os dedos ou outras partes do corpo entre a carcaça e o braço ou dentro das articulações.

Precauções para a bateria recarregável

O produto é equipado com uma bateria recarregável (bateria de polímero de lítio).

- Se o fluido de bateria entrar em contato com os olhos, não os esfregue. Lave bem os olhos com água limpa, como água de torneira, e consulte um médico imediatamente.
- Se o fluido de bateria vazar, não toque no fluido com as mãos nuas. Se o fluido permanecer dentro do produto, ele pode causar um mau funcionamento. Se o fluido de bateria vazar, contate o seu revendedor local da Audio-Technica.
  - Se o fluido entrar em contato com sua boca, lave bem fazendo um gargarejo com água limpa, como água de torneira, e consulte um médico imediatamente.
  - Se a sua pele ou roupa entrar em contato com o fluido, lave imediatamente a área afetada com água. Se você sentir alguma irritação na pele, consulte um médico.
- Para evitar vazamento, geração de calor ou explosão:
  - Nunca aqueça, desmonte ou modifique a bateria, nem a elimine ao fogo.
  - Não teste furar com um prego, nem bata com um martelo, nem pise na bateria.
  - Não derrube ou submeta o produto a fortes impactos.
  - Não deixe a bateria ser molhada.
- Não use, deixe ou guarde a bateria nos seguintes lugares:
  - Área exposta à luz direta do sol ou em condições de alta temperatura ou umidade
  - Dentro de um carro sob o sol escaldante
  - Perto de fontes de calor como saídas de ar quente
- Carregue somente com o cabo USB fornecido para evitar um mau funcionamento ou fogo.
- A bateria interna recarregável deste produto não pode ser substituída pelo usuário. A bateria pode ter atingido o fim de sua vida útil de serviço se o seu tempo de funcionamento tornar-se significativamente mais curto mesmo depois de ter sido completamente carregada. Neste caso, a bateria precisa de reparo. Entre em contato com seu revendedor local da Audio-Technica para informações sobre reparos.
- Ao eliminar o produto, a bateria recarregável embutida precisa ser descartada adequadamente. Entre em contato com seu revendedor local da Audio-Technica para saber como descartar corretamente a bateria.

Para clientes nos EUA
Aviso da FCC

Advertência

Este dispositivo está em conformidade com a Parte 15 dos Regulamentos da FCC. A operação está sujeita às duas seguintes condições: (1) Este dispositivo não pode causar interferência prejudicial e (2) deve aceitar qualquer interferência recebida, inclusive interferência que possa causar uma operação indesejada.

Atenção

Avisamos o usuário de que quaisquer alterações ou modificações não aprovadas expressamente neste manual podem anular a sua autoridade de operar este equipamento.

Nota: Este equipamento foi testado e foi verificado que cumpre com os limites para um dispositivo digital de Classe B, de acordo com a Parte 15 dos Regulamentos da FCC. Esses limites são concebidos para proporcionar uma proteção razoável contra interferências prejudiciais em uma instalação residencial. Este equipamento gera, emprega e pode radiar energia de radiofrequência e, se não for instalado e usado de acordo com as instruções, pode causar interferência prejudicial às comunicações de rádio. No entanto, não há garantia de que não ocorrerá nenhuma interferência em uma instalação particular. Se este equipamento causar uma interferência prejudicial à recepção de rádio ou televisão, que pode ser determinada pela operação de desligar e ligar o equipamento, o usuário deve tentar corrigir a interferência tomando uma ou mais das seguintes medidas:
- Reorientar ou reposicionar a antena de recepção.
- Aumentar a separação entre o equipamento e o receptor.
- Conecte o equipamento a uma tomada elétrica em um circuito diferente do qual o receptor está conectado.
- Consulte o seu revendedor ou um técnico de rádio/TV experiente para ajuda.

Este transmissor não deve ser colocado nem operado junto com nenhuma outra antena ou transmissor usado em outros sistemas.

Declaração de Exposição à Radiofreqüência

Este dispositivo está em conformidade com os limites de exposição a radiações da FCC estabelecidos para um ambiente não controlado, bem como está em conformidade com as Diretrizes de Exposição à Radiofreqüência (RF) da FCC. Este equipamento tem níveis muito baixos de energia RF, podendo ser considerado em conformidade o teste de taxa específica de absorção (SAR, do inglês Specific Absorption Rate).

Contato:
Empresa responsável: Audio-Technica U.S., Inc.
Endereço: 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, EUA
Tel.: 330-686-2600

Para clientes no Canadá
Declaração do ISED

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

Este dispositivo contém transmissor(es)/receptor(es) isento(s) de licença em conformidade com as especificações-padrão (RSS) isentas de licença do Ministério da Inovação, Ciência e Desenvolvimento Econômico do Canadá. O seu funcionamento está sujeito às duas condições seguintes:
(1) Este dispositivo não pode causar interferência.
(2) Este dispositivo deve aceitar qualquer interferência, incluindo interferências que podem causar seu funcionamento indesejado.
Este dispositivo está de acordo com a norma RSS-102 de limites de exposição à radiação estabelecidos para um ambiente não controlado.

■ Notas sobre o uso

- Sempre leia o manual do usuário do dispositivo conectado antes de uso.
- A Audio-Technica não será responsável de nenhuma maneira por qualquer perda de dados no caso improvável de que tais perdas possam ocorrer durante o uso do produto.
- Em sistemas de transporte público ou em outros lugares públicos, mantenha o volume baixo para não perturbar as pessoas à sua volta.
- Diminua o volume de seu dispositivo antes de conectar o produto.
- Ao usar o produto em um ambiente seco, você pode sentir uma sensação de formigamento em seus ouvidos. Isso é causado pela eletricidade estática acumulada no seu corpo, e não indica um mau funcionamento do produto.
- Não submeta o produto a fortes impactos.
- Não guarde o produto sob a luz direta do sol, perto de dispositivos de aquecimento nem em lugares quentes, úmidos ou com presença de poeira. E não molhe o produto.
- Ao usar o produto durante um longo período de tempo, o produto pode se descolorir devido à luz ultravioleta (especialmente a luz direta do sol) ou ao desgaste.
- Se o produto for inserido em uma bolsa enquanto o cabo de carga USB estiver conectado, o cabo de carga USB pode ficar preso, ser danificado ou quebrado.
- Certifique-se de segurar no plugue ao conectar e desconectar o cabo de carga USB. O cabo de carga USB pode ser danificado ou pode ocorrer um acidente se, ao puxar o cabo, você não usar o plugue como apoio.
- Quando não estiver usando o cabo de carga USB fornecido, desconecte-o do produto.
- Não carregue a bateria se o terminal do cabo de carga USB estiver dobrado, solto ou danificado. Proceder dessa forma pode causar geração de calor, emissão de fumaça, incêndio ou choque elétrico.
- Este produto pode ser usado para falar ao telefone apenas usando a rede de telefonia celular. Não garantimos a compatibilidade com aplicativos de telefonia que usam a rede de dados móveis.
- Usar o produto perto de um dispositivo elétrico ou transmissor (como um celular) pode causar ruídos indesejados. Neste caso, afaste o produto do dispositivo elétrico ou transmissor.
- Usar o produto perto de uma antena de TV ou rádio pode causar ruídos visuais ou de áudio no televisor ou rádio. Neste caso, afaste o produto da antena de TV ou rádio.
- Para proteger a bateria recarregável embutida, recarregue-a pelo menos uma vez a cada seis meses. Muito tempo entre uma recarga e outra pode reduzir a vida da bateria recarregável ou fazer com que a bateria recarregável pare de carregar ou de aquecer.
- Não carregue o produto se houver água ou materiais estranhos dentro do jack da bateria ou do cabo de carga USB. Proceder dessa forma pode causar corrosão, geração de calor, fumaça, incêndio ou outro mau funcionamento ou choque elétrico no jack da bateria ou no cabo de carga USB.
- Carregue o produto em local bem ventilado (10 a 35 °C), longe da luz direta do sol. Caso contrário, a bateria pode se deteriorar, resultando possivelmente em períodos mais curtos de utilização contínua ou em falha no carregamento.
- Se o produto estiver molhado com suor, limpe qualquer umidade com um pano seco antes de carregar.

■ Se o produto não se conectar a um dispositivo — A

Se o emparelhamento não puder ser cancelado ou não for bem-sucedido, você pode usar o modo de emparelhamento forçado para realizá-lo novamente.
1. Pressione e mantenha pressionado (por cerca de 3 segundos) os botões de volume (+/-) ao mesmo tempo.
2. O produto passará para o estado "busca por dispositivos" (modo de emparelhamento) e você poderá emparelhar com o dispositivo Bluetooth desejado.

■ Se o produto funcionar de forma anormal — A

Reinicialize o produto.
1. Com o produto ligado e não conectado com um dispositivo Bluetooth, pressione e mantenha pressionados (por cerca de 6 segundos) o botão de controle/forte de energia e o botão de volume (+/-) ao mesmo tempo.
2. Depois que o indicador acender em vermelho, o produto será reiniciado e a redefinição estará concluída.
3. Remova o produto da lista de dispositivos registrados no seu dispositivo Bluetooth e realize o emparelhamento novamente.

■ Para uma experiência de comunicação Bluetooth mais confortável — B

O alcance eficaz de comunicação deste produto varia de acordo com as obstruções e condições das ondas de rádio.
Para uma experiência mais agradável, use o produto o mais próximo possível do dispositivo Bluetooth. Para minimizar ruídos e interrupções de som, evite posicionar seu corpo ou outros obstáculos entre a antena do produto (lado E) e o dispositivo Bluetooth.

Русский

Несмотря на то, что конструкция данного изделия обеспечивает безопасность его использования, неправильное использование может привести к несчастному случаю. Для обеспечения безопасности соблюдайте все предупреждения и предосторежения во время использования данного изделия.

■ Меры предосторожности

Предосторежения относительно изделия

- Запрещается использовать данное изделие рядом с медицинским оборудованием. Радиоволны могут оказать влияние на кардиостимуляторы и медицинское электронное оборудование. Запрещается использовать данное изделие в медицинских учреждениях.
- Используя изделие в самолете, придерживайтесь указаний авиакомпании.
- Запрещается использовать данное изделие рядом с устройствами автоматического управления, например автоматическими дверями и пожарными сигнализациями. Радиоволны могут оказать влияние на электронное оборудование и привести к несчастным случаям в результате нарушения его работы.
- Не разбирайте, не модифицируйте и не пытайтесь отремонтировать изделие во избежание поражения электрическим током, нарушения работы или возгорания.
- Не подвергайте изделие сильным ударам во избежание поражения электрическим током, нарушения работы или возгорания.
- Не берите руки, ноги или другие части тела между корпусом и рукой во избежание поражения электрическим током или нарушения работы.
- Отсоедините изделие от устройства, если изделие функционирует неправильно, при его работе выделяется дым, непрятный запах, тепло или ненужный шум, а также наблюдаются другие признаки повреждения. В таком случае обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.
- Не допускайте попадания на изделие воды во избежание поражения электрическим током или нарушения работы.
- Не допускайте попадания в изделие посторонних предметов, например горючих материалов, металла или жидкости.
- Не накрывайте изделие одеждой во избежание возгорания или получения травмы в результате перегрева.
- Выполняйте соответствующие законы, касающиеся использования мобильных телефонов и наушников при использовании наушников во время управления автомобилем.
- Не используйте изделие в местах, где неспособность слышать звуковое окружение создает серьезный риск (например, на железнодорожных переездах, вокзалах и строительных площадках).
- Для зарядки используйте прилагаемый USB-кабель.
- Не используйте для зарядки устройств с функцией быстрой подзарядки (напряжение зарядки 5 В или выше). Это может привести к неисправности изделия.
- Во избежание нарушения слуха не устанавливайте слишком высокую громкость. Прослушивание на высокой громкости в течение длительного времени может привести к временной или постоянной потере слуха.
- Прекратите использование при возникновении раздражения кожи в результате прямого контакта с изделием.
- Будьте внимательны, чтобы не защемить пальцы или другие части тела между корпусом и рукой или в шарнирном соединении.

Предосторежения относительно аккумулятора

Данное изделие оснащено аккумулятором (литий-полимерной батареей).

- Не трите глаза при попадании в них электролита. Тщательно промойте их чистой водой (например, водопроводной) и немедленно обратитесь к врачу.
- В случае утечки электролита не прикасайтесь к нему голыми руками. Если электролит остается внутри изделия, это может привести к неисправности. В случае утечки электролита обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.
  - При попадании электролита в рот тщательно промойте его чистой водой (например, водопроводной) и немедленно обратитесь к врачу.
  - При попадании электролита на кожу или одежду немедленно промойте этот участок ниже или одежды водой. При возникновении раздражения кожи обратитесь к врачу.
- Меры по предотвращению утечки электролита, выделения тепла или взрыва:
  - Ни в коем случае не нагревайте, не разбирайте и не модифицируйте батарею, а также не выбрасывайте ее в огонь.
  - Не пытайтесь пробить батарею гвоздем, разбить молотком или наступить на нее.
  - Не роняйте изделие и не подвергайте его сильным ударам.
  - Следите за тем, чтобы батарея не намокла.
- Не используйте, не оставляйте и не кладите батарею в следующих местах:
  - в местах, находящихся под воздействием прямого солнечного света или высоких температур и влажности;
  - внутри автомобиля под ослепительным солнцем;
  - вблизи источников тепла, например обогревателей.
- Во избежание нарушения работы или возгорания выполняйте зарядку только с помощью прилагаемого USB-кабеля.
- Встроенный аккумулятор данного изделия нельзя заменять самостоятельно. Если время использования значительно сократилось, даже если батарея полностью заряжена, возможно, срок эксплуатации батареи истек. В этом случае батарею подлежит ремонту. Чтобы получить сведения о ремонте, обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.
- При утилизации изделия, встроенный аккумулятор следует утилизировать надлежащим образом. Чтобы получить сведения о надлежащей утилизации батареи, обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.

Для пользователей в США
Уведомление FCC

Предупреждение

Данное устройство соответствует требованиям Раздела 15 Правил Федеральной комиссии по связи (FCC). Эксплуатация осуществляется при соблюдении приведенных ниже двух условий:
(1) Данное устройство не должно создавать недопустимых помех, и
(2) данное устройство должно противостоять любым принимаемым помехам, включая помехи, которые могут вызывать нарушения при эксплуатации.

Предосторежения

Вы предупреждены о том, что любые изменения или модификации, в явной форме не разрешенные в данном руководстве, могут привести к аннулированию вашего права на эксплуатацию данного оборудования.

Примечание: Данное оборудование было протестировано и признано соответствующим ограничениям для цифрового устройства Класса B согласно раздела 15 Правил FCC. Данные ограничения предназначены для обеспечения надлежащей защиты от недопустимых помех при установке в жилых помещениях. Данное оборудование генерирует, использует и может излучать энергию электромагнитного излучения, которая, в случае нарушения данных инструкций при установке и использовании, может создавать недопустимые помехи для радиосвязи. Однако не существует гарантий того, что помехи не возникнут при определенной установке. Если данное оборудование вызывает недопустимые помехи во время радио или телевизионного приема, что можно определить путем его выключения и включения, пользователь может попытаться устранить эти помехи с помощью одной или нескольких мер, указанных ниже.
  - Измените ориентацию или положение принимающей антенны.
  - Увеличьте расстояние между оборудованием и приемником.
  - Подключите оборудование к розетке в цепи, отличной от той, к которой подключен приемник.
  - Обратитесь к дилеру или квалифицированному специалисту по обслуживанию радио/телевизионной техники.

Данный передатчик не должен находиться рядом или эксплуатироваться с какой-либо другой антенной или передатчиком, используемыми в других системах.

Заявление об РЧ облучении

Данное устройство соответствует ограничениям радиоактивного облучения FCC, установленным для неуправляемой среды, и руководствам радио-астотного (РЧ) облучения FCC. Уровень РЧ энергии данного оборудования очень низкий, поэтому оно считается соответствующим без определения удельной мощности поглощения (SAR).

Контакты:
Ответственная компания: Audio-Technica U.S., Inc.
Адрес: 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, США
Тел: 330-686-2600

Для пользователей в Канаде
Заявление Министерства промышленности Канады (ISED)

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

Это устройство содержит передатчик(-и)/приемник(-и), не требующие лицензии, которые соответствуют требованиям RSS-стандартов Министерства промышленности Канады для нелицензируемого оборудования. Эксплуатация осуществляется при соблюдении приведенных ниже двух условий:
(1) Это устройство не должно создавать недопустимых помех.
(2) Это устройство должно воспринимать любые помехи, в том числе помехи, которые могут вызывать нежелательную работу устройства.
Данное устройство соответствует ограничениям радиоактивного облучения RSS-102, установленным для неуправляемой среды.

■ Примечания относительно использования

- Обязательно прочтите руководство пользователя подсоединенного устройства перед его эксплуатацией.
- Компания Audio-Technica никоим образом не несет ответственности за любые потери данных в случае возникновения такого маловероятного события во время использования данного изделия.
- Не превышайте громкость в общественном транспорте или других общественных местах, чтобы не мешать другим людям.
- Перед подсоединением этого изделия снизьте до минимума громкость своего устройства.
- При использовании данного изделия в сухой окружающей среде в ушах может возникать покалывающее ощущение. Это вызвано статическим электричеством, накапливающимся на вашем теле, а не нарушением работы изделия.
- Не подвергайте изделие сильным ударам.
- Не кладите изделие под прямым солнечным светом, рядом с нагревательными приборами либо в жарких, влажных или пыльных местах. Кроме того, не позволяйте изделию намокать.
- При использовании изделия в течение длительного времени возможно его обесцвеивание под воздействием ультрафиолетового света (особенно под прямым солнечным светом) и изнашивания.
- Если изделие помещается в футляр с подсоединенным USB-кабелем для зарядки, то возможны защемление, перекатие или обрыв кабеля.
- Подсоединайте и отсоединяйте прилагаемый USB-кабель для зарядки, взявшись за штекер. Если потянуть непосредственно за прилагаемый USB-кабель для зарядки, это может привести к его обрыву или несчастному случаю.
- Обязательно отсоединяйте прилагаемый USB-кабель для зарядки от изделия, если он не используется.
- Не заряжайте батарею, если коннектор USB-кабеля для зарядки деформирован, не выровнен или поврежден. В противном случае возможно нагрев устройства, а также возникновение дыма, огня или удар электрическим током.
- Данное изделие можно использовать для телефонных звонков, только когда используется мобильная телефонная сеть. Не гарантируется поддержка телефонных приложений, использующих мобильную сеть передачи данных.
- Если изделие используется вблизи электронного устройства или передатчика (например, мобильного телефона), могут возникать помехи. В этом случае отодвиньте изделие от электронного устройства или передатчика.
- Если изделие используется рядом с телевизионной или радиоантенной, могут возникать помехи в телевизионном или радиосигнале. В этом случае отодвиньте изделие от телевизионной или радиоантенны.
- Для защиты встроенного аккумулятора заряжайте его по крайней мере один раз в 6 месяцев. Если между зарядками проходит слишком много времени, срок эксплуатации аккумулятора может уменьшиться либо аккумулятор может не заряжаться.
- Не заряжайте батарею, если внутри разъема батареи или USB-кабеля для зарядки находится влага или иностранный предмет. В противном случае может иметь место коррозия, нагрев устройства, появление дыма, огня, иная неисправность разъема батареи или USB-кабеля для зарядки или удар электрическим током.
- Заряжайте изделие в хорошо вентилируемом месте (10–35 °C) вдали от прямого солнечного света. Несоблюдение этого правила может привести к ухудшению эксплуатационных характеристик батареи, в частности, к уменьшению объема заряда или невозможности зарядки.
- Если изделие влажное от пота, сотрите влагу сухой тряпкой перед зарядкой.

■ Если изделие не подключается к устройству — A

Если отменить или выполнить сопряжение не удалось, попробуйте воспользоваться принудительного сопряжения, чтобы выполнить сопряжение еще раз.
1. Одновременно нажмите и удерживайте кнопки регулирования звука (+/-) (примерно в течение 3 секунд).
2. Изделие переключится в режим поиска устройств (режим сопряжения) и пользователь сможет выполнить сопряжение с нужным устройством Bluetooth.

■ Если изделие функционирует ненадлежащим образом — A

Выполните сброс настроек изделия.
1. При включенном изделии, не подключенном к устройству Bluetooth, одновременно нажмите и удерживайте кнопку включения/управления и кнопку регулирования звука (+/-) (примерно в течение 6 секунд).
2. Индикаторная лампочка загорится красным светом, изделие перезагрузится, после чего процесс сброса настроек будет завершен.
3. Удалите изделие из списка зарегистрированных устройств на устройстве Bluetooth и выполните сопряжение заново.

Изготовитель: Аудио-Техника Лтд.
Адрес предприятия-изготовителя:
194-8666 Токио Мачида Ниси Нарусе 2-46-1

Сделано в Тайвани

■ Для более удобного обмена данными через Bluetooth — B

Диапазон эффективного обмена данными этого изделия зависит от наличия препятствий и условий распространения радиоволн.
Для более удобного использования рекомендуется размещать изделие как можно ближе к устройству Bluetooth. Чтобы уменьшить шум и звуковые помехи, не размещайте какие-либо предметы и не располагайтесь сами между антенной изделия (сторона L) и устройством Bluetooth.

简体中文

虽然本产品采用安全设计，但使用不当仍可能发生事故。为了确保安全，请阅读产品说明书中的警告和提醒。

■ 安全预防措施

产品注意事项

- 请勿在医疗设备附近使用本产品。无线电波可能会影响心脏起搏器和医疗电子设备。请勿在医疗设施内使用本产品。
- 在飞机上使用本产品时，请遵守航空公司规定。
- 请勿在自动门、火警报警器等自动控制装置附近使用本产品。无线电波可能会导致电子设备发生故障而引发严重事故。
- 请勿拆开、改装或尝试修理本产品，以免发生触电、导致故障或引发火灾。
- 请勿使产品受到强烈冲击，以免发生触电、导致故障或引发火灾。
- 请勿用潮湿的手操作本产品，以免发生触电或导致受伤。
- 如果本产品出现故障、冒烟、异味、发热、杂音或损坏迹象，请断开其与设备的连接。在这种情况下，请联系当地“铁三角”经销商。
- 请勿使本产品受潮，以免发生触电或导致故障。
- 请勿在本产品中放置不相干的物质，如可燃材料、金属或液体。
- 请勿用布覆盖本产品，以免由于过热引发火灾或导致受伤。
- 如果在驾车时使用无线耳塞，请遵守有关使用移动电话和无线耳塞的适用法律。
- 请勿在因听不到声音而可能导致严重危险的环境下使用本产品（例如在铁路道口、火车站和建筑工地）。
- 请务必使用本产品随附的USB充电线充电。
- 请勿使用快充设备（5伏或更高电压）充电，否则可能导致本产品出现故障。
- 为了防止损害您的听力，请勿将声音开得过高。长期听很大的声音可能会造成暂时或永久性的听力损伤。
- 如果因为直接与产品接触造成皮肤刺激，请勿继续使用。
- 别让外壳与臂杆之间或连接处夹到您的手指或身体其他部位。

可充电电池注意事项

本产品配备有一块可充电电池（聚合物锂电池）。

- 如果电池液进入眼睛，请勿揉搓。应用洁净的水（如自来水）彻底冲洗并立即就医。
- 如果电池液泄漏，请勿用手接触液体。如果液体留在产品内，可能会导致故障。如果电池液泄漏，请联系当地“铁三角”经销商。
  - 如果电池液进入您的口中，应用洁净的水（如自来水）反复漱洗并立即就医。
  - 如果您的皮肤或衣服沾到了液体，立即用水清洗受到影响的皮肤或衣服。如果您感到皮肤刺激，请就医。
- 为避免泄漏、产生热量或引起爆炸：
  - 切勿加热、拆卸或改造电池，也不要将其置近火源。
  - 请勿试图用钉子刺穿，用锤子打或踩在电池上。
  - 请勿摔本产品或使之受到强烈冲击。
  - 请勿使电池受潮。
- 请勿在下述场所使用、遗留或存放电池：
  - 暴露在阳光直射下或高温、潮湿的地方
  - 暴露在烈日直射下的车内
  - 靠近如热风调节器等热源
- 请仅使用随附USB线来充电，以避免出现故障或引发火灾。
- 若产品在首行更换本产品的内部可充电电池，若电池已充满电后，使用时间明显缩短，这说明电池可能已达到其使用寿命。如果出现这种情况，需要维修电池。关于维修的详情，请联系当地“铁三角”经销商。
- 废弃本产品时，需妥善处理内置可充电电池。有关如妥善废弃电池的方法，请联系您当地的“铁三角”经销商。

针对美国用户
FCC声明

警告

本设备符合FCC规则第15部分。操作受以下两个条件的限制：(1)本装置不得造成有害干扰，及(2)本装置必须接受任何收到的干扰，包括可能造成不良操作的干扰。

注意

请注意，任何进行本说明书中未明确许可的任何变更或修改皆可能使操作本设备的授权失效。

註：本設備經過測試，證明符合FCC規則第15部分的B級數位裝置之限制。此等限制旨在提供合理的保護，防止安裝於住宅區時產生有害干擾。本設備會產生、使用並可能放射無線電頻率能量，若未按照說明安裝及使用，可能對無線電通訊產生有害干擾。但是，無法保證在特定安裝條件之下，必然不會產生干擾。如果此設備確實對無線電或電視接收造成有害干擾（可以這樣確定，關閉設備後即可確定），建議使用者可嘗試以下一種或多種措施來排除干擾：

- 調整接收天線的方向或位置。
- 增大設備與接收器之間的距離。
- 將設備和接收器分別連接到不同的電路插座上。
- 咨詢經銷商或經驗豐富的无线电/电视技术人员寻求帮助。

本發射器不得與其他系統中使用的任何其他天線或發射器放在同一位置或互相搭配操作。

射頻暴露声明

本设备符合FCC针对未受控制环境所制定的辐射暴露限制。并符合FCC射频（RF）暴露规范。本设备的射频能量极低，被视为无需对特定吸收率（SAR）进行测试便符合要求。

联系方式：

责任公司：Audio-Technica U.S., Inc.
地址：1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, USA
电话：330-686-2600

针对加拿大用户
加拿大创新、科学与经济发展部（ISED）声明

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

本设备包含免许证发射机/接收器，符合加拿大创新、科学与经济发展部的免授权RSS的规範。操作受以下两個條件限制：
(1)本设備不得造成干擾。
(2)本設備必須接受任何干擾，包括可能造成該設備不良操作的干擾。
本装置符合针对未受控环境所制定之RSS-102放射线暴露限制。

■ 使用注意事项

- 请在使用前阅读所连接设备的用户手册。
- 对于在使用本产品时发生的意外事件所引起的数据丢失，铁三角将不会以任何方式负责。
- 在公共交通工具或其他公共场所，请保持声音较低以免打扰到其他人。
- 请在连接本产品之前将设备的音量调到最低。
- 在干燥环境之下使用本产品时，您可能会感觉到耳朵里有一种刺痛感。这是由您身体内积累的静电导致的，而非产品故障所致。
- 请勿使本产品受到强烈冲击。
- 请勿在阳光直射下，加热装置附近或在炎热、潮湿或灰尘多的地方存放本产品。此外，请勿使本产品受潮。
- 当本产品使用较长一段时间后，可能会因为紫外线（尤其是阳光直射）和磨损而褪色。
- 如果在内置USB充电线的状态下将本产品放在袋子里，USB充电线可能会被拎住、扯断或断线。
- 连接或拔出USB充电线时，请务必捏住插头。用力拉USB充电线可能导致连接线被扯断或出现意外情况。
- 不使用USB充电线时请将其从本产品中拔出。
- 如果USB充电线端子弯曲、松动或损坏，请勿对本产品充电。否则可能会导致发热、冒烟、起火或触电。
- 只有使用手提通话网络时才能以本产品进行通话。不保证支持使用移动数据网络的通讯应用程序。
- 如果您在电子设备或发射机（如移动电话）附近使用本产品，则可能会听到多余的噪音。在这种情况下，将本产品远离电子设备或发射机。
- 如果您在电视或无线电天线附近使用本产品，则可能会在电视或无线电中看到或听到信号噪音。在这种情况下，将本产品远离电视或无线电天线。
- 为保护内置可充电电池，每个月至少充电一次。如果两次充电时间间隔久大，可能会缩短可充电电池的使用寿命或可能无法充电。
- 如果充电指示灯USB充电线中有水渍或异物，请勿对本产品充电。否则可能会导致充电指示灯USB充电线锈蚀、产生热量、冒烟、起火、或发生其他故障或触电。
- 请在通风良好的地方（10至35°C）为本产品充电。避免阳光直射。否则可能导致电池劣化，连续使用寿命缩短或无法再为电池充电。
- 如果本产品沾有汗水，充电前请使用干布擦去水气。

■ 如果本产品未连接到设备 — A

如果无法取消配对或配对不成功，可使用强制配对模式重新进行配对。
1. 同时按住音量按钮（+/-）约3秒。
2. 本产品将切换到“搜索设备”（配对模式）状态，即可与所需蓝牙设备进行配对。

■ 如果本产品运行异常 — A

复位本产品。
1. 本产品开机且未连接蓝牙设备的情况下，同时按住电源／控制按钮和音量按钮（+／-）约6秒。
2. 指示灯亮起红灯后，本产品将会重启，并完成复位操作。
3. 将本产品从蓝牙设备上的注册设备列表中删除，然后再次执行配对。

■ 提供更舒适的蓝牙通信体验 — B

本产品的有效通信范围根据障碍物和无线电波的状况而有所差异。如需获得最佳体验，使用本产品时请尽量靠近蓝牙设备。为尽可能减轻噪音和声音干扰，使用者应避免处于产品运控器和蓝牙设备之间，也应避免在本产品天线（L 侧）与蓝牙设备之间放置其他障碍物。

繁體中文

雖然本產品採用安全設計，但使用不當仍可能引起事故。為防範意外發生，請閱讀產品說明書中的警告和提醒。

■ 安全預防措施

產品注意事項

- 請勿在醫療設備附近使用本產品。無線電波可能會影響心律調節器和醫療電子設備。請勿在醫療設施內使用本產品。
- 在飛機上使用本產品時，請遵守航空公司規定。
- 請勿在自動門、火警探警器等自動控制裝置附近使用本產品。無線電波可能會導致電子設備發生故障而引發严重事故。
- 請勿拆開、改裝或嘗試修理本產品，以免發生觸電、導致故障或引發火災。
- 請勿使產品受到強烈沖擊，以免發生觸電、導致故障或引發火災。
- 請勿用潮湿的手操作本產品，以免發生觸電或導致受傷。
- 如果本產品出現故障、冒煙、異味、發熱、杂音或損坏迹象，請断开其与设备的连接。在这种情况下，请联系当地“铁三角”经销商。
- 請勿使本產品受潮，以免發生觸電或導致故障。
- 請勿在本產品中放置不相干的物質，如可燃材料、金属或液体。
- 請勿用布覆蓋本產品，以免由于过热引发火灾或导致受伤。
- 如果在驾车时使用无线耳塞，请遵守有关使用移动电话和无线耳塞的适用法律。
- 請勿在因聽不到聲音而可能導致严重危险的环境下使用本產品（例如在铁路道口、火车站和建筑工地）。
- 請務必使用本產品隨附的USB充電線充電。
- 請勿使用快充設備（5伏或更高電壓）充電，否則可能導致本產品出現故障。
- 為了防止損害您的听力，請勿將声音开得过高。长期听很大的声音可能会造成暂时或永久性的听力损伤。
- 如果因為直接与产品接触造成皮肤刺激，请勿继续使用。
- 别让外壳与臂杆之间或连接处夹到您的手指或身体其他部位。
- 勿讓手指或身體其他部位被夾入機殼與支臂的開除或連接處。

충전 배터리 사용 주의사항

본 제품에는 충전지(리튬 폴리머 배터리)가 내장되어 있습니다.

- 전지액이 눈에 들어간 경우 눈을 비비지 마십시오. 수돗물과 같은 깨끗한 물로 완전히 행구고 즉시 의사의 진료를 받으십시오.
- 전지액이 누출된 경우 맨손으로 전지액을 만지지 마십시오. 전지액이 제품 안에 남아 있으면 고장의 원인이 될 수 있습니다. 전지액이 누출된 경우 가까운 Audio-Technica 판매점에 문의하십시오.
  - 전지액을 삼킨 경우 수돗물과 같은 깨끗한 물로 입 안을 완전히 행구고 즉시 의사의 진료를 받으십시오.
  - 피부나 옷에 전지액이 묻은 경우 즉시 해당 부위 또는 옷을 물로 씻으십시오. 피부 염증이 생길 경우 의사의 진료를 받으십시오.
- 누출, 열 발생 또는 폭발이 발생할 수 있으므로
  - 전지를 가열, 분해 또는 개조하거나 불 속에 폐기하지 마십시오.
  - 전지에 못으로 구멍을 뚫거나, 망치로 두드리거나, 밟지 마십시오.
  - 제품을 떨어뜨리거나 강한 충격을 주지 마십시오.
  - 전지가 젖지 않도록 주의하십시오.
- 다음 장소에서는 전지를 사용하거나 놓아 두거나 보관하지 마십시오.
  - 직사광선이나 높은 온도 및 습도에 노출된 영역
  - 뙤약볕 아래에 있는 자동차 안
  - 난방 장치와 같은 열원 근처
- 고장이나 화재가 발생할 수 있으므로 반드시 제공된 USB 케이블로만 충전하십시오.
- 본 제품의 내부 충전식 전지는 사용자가 교체할 수 없습니다. 완전히 충전된 후에도 전지의 사용 시간이 크게 줄어들 경우 전지의 성능 수명이 다 되었을 수 있습니다. 이 경우에는 전지를 수리해야 합니다. 전지 수리에 대한 자세한 내용은 가까운 Audio-Technica 판매점에 문의하십시오.
- 본 제품을 폐기할 때는 내장 충전지를 올바르게 폐기해야 합니다. 전지를 올바르게 폐기하는 방법은 가까운 Audio-Technica 판매점에 문의하십시오.

미국 소비자용 공지사항
FCC 고지사항

경고

본 장치는 FCC 규칙의 파트 15를 준수합니다. 작동은 다음의 두 가지 조건을 전제로 합니다. (1) 본 장치는 유해한 간섭을 야기하지 않거나, (2) 원하지 않는 작동을 야기할 수 있는 전파 방해를 포함한 다른 전파를 수용해야 합니다.

주의

본 설명서에서 승인하지 않는 변경 또는 개조 시 본 장비를 사용하는 사용자의 권리를 상실할 수 있습니다.

참고: 본 장비를 테스트한 결과 등급 B 디지털 장치에 대한 제한을 따르고 FCC 규칙의 파트 15를 준수하고 있습니다. 이러한 제한은 주거용으로 설치 시 유해한 간섭을 방지하기 있도록 설계된 것입니다. 본 장비는 라디오 주파수 에너지를 생성, 사용 및 전파하며 설치 및 사용을 안내서에 따르지 않으면 라디오 통신에 유해한 간섭을 야기할 수 있습니다. 어떠한 경우에도 설치에서 방해가 발생하지 않는다고 보장할 수는 없습니다. 본 장비로 인해 라디오 또는 텔레비전의 수신이 방해되면(이는 방해를 껐다가 켜보면 판별할 수 있음) 사용자는 다음 측정 중 하나 이상의 방법으로 방해를 바로 잡을 수 있습니다.
- 수신 안테나 방향을 돌려보거나 위치를 다시 정하십시오.
- 장비와 수신기 사이의 거리를 더 늘리십시오.
- 수신기가 연결되어 있지 않은